

太陽光発電所の雑草対策

低コスト&長期効果で 収益性UP↑

こまめな草刈りは不要。除草剤なら年3回で、低コスト管理を実現します！

茎葉散布剤・土壌処理剤等の
請負雑草防除と販売

1,000㎡まで

税込
1回 27,500円



農業・鉄道・道路分野等に幅広く使用され、安全性が確保されている除草剤を使用します。

＼ セイタカアワダチソウの対策に！ ＼

＼ ツタ・クズの対策に！ ＼

＼ 竹・笹の対策に！ ＼



バックアップ粒剤

20g/㎡

効果

3ヵ月
以上



67日目

80日目

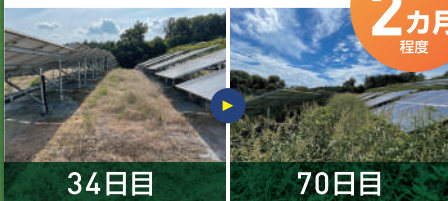


クサトロゼ液剤

1ml/㎡

効果

2ヵ月
程度



34日目

70日目



クロレートS粒剤

20g/㎡

効果

2ヵ月
以上



47日目

67日目

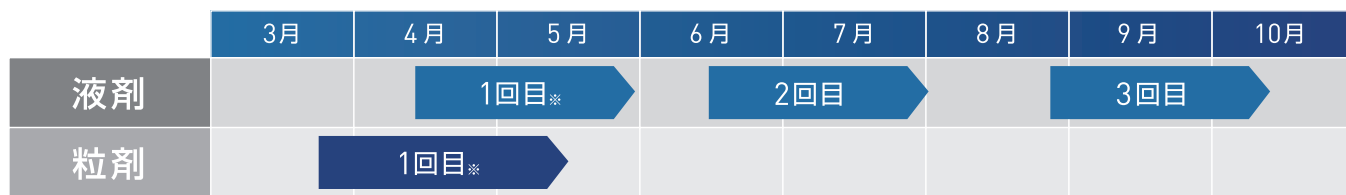
全国で雑草防除サービスを提供しております。まずはお気軽にご相談ください！

※全国の防除作業パートナー企業様も随時募集しております

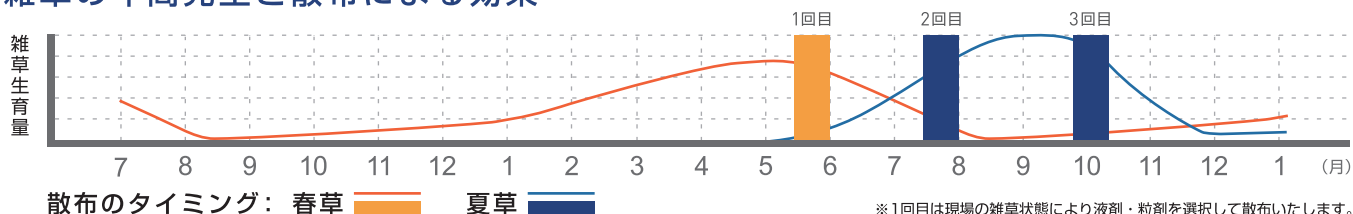
草刈りだと、年4回以上実施が必要…

しかし除草剤なら**年3回**の実施で済む!!

除草剤の散布時期と効果

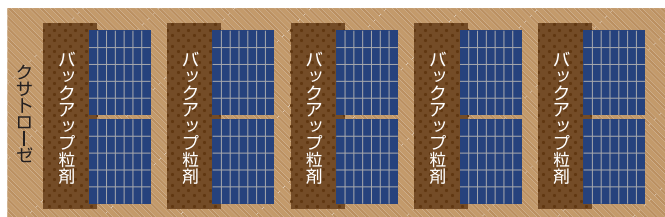


雑草の年間発生と散布による効果



除草剤の散布例

低圧発電所800～1,200㎡の景観を維持し、雑草が発電に影響しない管理をおこないます。
粒剤は太陽光パネルの裏側下を重点的に散布(250～750㎡)。
液剤はパネル下とフェンス周りに500～840㎡に散布。



バックアップ粒剤 1発電所あたり6kg クサトリローゼ 枠内・フェンス・支柱付近
パネル下奥30cmから2m幅/2m/パネル24枚に1kg使用

除草剤請負散布の金額

回数	散布時期	金額(税込)
1回目	3～5月	1回につき 27,500円
2回目	6～7月	
3回目	8～9月	
合計	3回	82,500円

- 作業終了後、簡単な報告書を作成いたします。
- 除草剤散布時、発電所に異常が見られた場合は直ちにご報告いたします。

除草剤の効果的な使用方法について

粒剤

雑草の発生前から草丈が低い時期に使用します。(目安:草丈15cmくらいまで)

液剤

すでに生えている雑草に対し、スポット的に散布します。(目安:草丈30cmくらいまで)

使用上の注意

- 使用回数・希釈倍率はラベルの指示を厳守してください。
- 散布時は降雨・強風が予想される場合を避けましょう。
- 粒剤は土壌約10cmまでしか浸透せず、地下水への影響はほとんどありません。
- 枯らしたくない植物の近くや低地、傾斜地・河川付近での使用は避けてください。

注意事項

初回作業・追加オプション

草の繁茂状況によっては、除草剤散布に加えて有料オプションで草刈りを併用する場合があります。

スポット対応(1回のみ)

単発での作業を希望する場合は、別途見積り・契約が必要です。

作業時期・間隔

作業は年3回(1回目:3～5月、2回目:6～7月、3回目:9～10月)を予定しています。
散布の間隔によって雑草が発電に影響するほど伸びてしまった場合は、最小限の草刈りを含めて対応します。

散布エリア

基本的な散布範囲は、発電に影響が及ぶ可能性のある次の箇所です。
パネル付近 / PCS(パワーコンディショナー)付近 / 集電箱・引込柱付近 / フェンス際
※発電に影響しないエリアは対象外ですが、希望があれば有料オプションで対応可能です。

申込・支払い条件

申込期限:2月25日まで(場所により受付できない場合あり)

支払いスケジュール

1回目分:2月25日まで / 2回目分:4月30日まで / 3回目分:7月31日まで
入金確認後に作業を実施します。(振込手数料は申込者負担)